

# 平成 26 年度古河市当初予算のポイント

## 1. 予算編成の基本的考え方

古河市の平成 26 年度予算については、国の方針、財源措置の状況を踏まえ、財政の健全性を維持しつつ、日野自動車古河工場の本格操業を目前に控え「若者に選ばれるまちづくり」実現のための教育、子育て環境の充実に一層力を入れていくとともに、安全安心な古河市の創設に向け、さらには、タウンミーティングなどでの市民からの声にできる限り応えられるよう、限られた財源を有効かつ積極的に活用しながら編成した。

その結果一般会計予算は、484 億円と合併以来 3 番目の規模となり、前年度当初予算対比では 39 億 4 千万円、8.9%増と合併以来 2 番目の伸びとなった。

## 2 予算の概要

### (1) 予算規模

・一般会計予算額	484 億円
(対前年度 +39 億 4,000 万円 +8.9%)	

○ 特別会計・水道事業会計を含む全会計 (単位：百万円、%)

会計名	H26	H25	増減	率
一般会計	48,400	44,460	3,940	8.9
特別会計	33,503	31,784	1,718	5.4
小計	81,903	76,245	5,658	7.4
水道事業会計	4,477	4,258	219	5.1
合計	86,380	80,503	5,877	7.3

※水道事業会計は収益的支出と資本的支出の合計

### (2) 主な歳入の状況

① 市税 191 億 5,900 万円  
(対前年度 +2 億 2,900 万円 +1.2%)

市税は、固定資産税において新增築建物の増等により全体で 1.2%の増

② 地方交付税 68 億 6,000 万円  
(対前年度 +7,000 万円 +1.0%)

地方交付税は普通交付税で地方消費税の増等による収入の増加により減収を見込むものの特別交付税において、救急医療機関への助成を見込んだこと等により全体で 1.0%の増

③ 地方債 70 億 4,680 万円  
 (対前年度 +25 億 880 万円 +55.3%)

・合併特例債発行額 36 億 7,440 万円  
 (対前年度 +19 億 5,250 万円 +113.4%)

○平成 26 年度末見込み (単位：億円)

発行額計	発行可能額	発行残額
320.2	486.8	166.6

・臨時財政対策債発行額 25 億円  
 (対前年度 △1 億 5,100 万円 △5.7%)

### (3) 財源の状況等

① 一般財源総額 318 億 6,400 万円  
 (対前年度 + 2 億 3,800 万円 +0.8%)

・地方交付税 + 臨時財政対策債 93 億 6,000 万円  
 (対前年度 △8,100 万円 △0.8%)

地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税は、対前年度 8,100 万円 0.8%の減

② 地方債依存度 (臨時財政対策債含む) 14.6%  
 (対前年度 +4.4 ポイント)

### (4) 歳出の状況

#### ① 性質別経費

・義務的経費 233 億 5,400 万円  
 (対前年度 +1 億 5,100 万円 +0.7%)

人件費は、職員数の減少 (一般職全員で 935 人が 884 人に減) 等に伴い減少しているものの、生活保護費及び障害福祉介護給付等の増加に伴う扶助費の増、公債費の増により全体で 0.7%の増

・投資的経費 61億5,200万円

(対前年度 +31億2,100万円 +103.4%)

学校給食センター新築工事、古河第一小学校改築工事の本格化や古河第一小及び第二小学校体育館の着工に加え、生活道路の修繕の増等により31億3,000万円の増

## ② 目的別経費

・民生費 179億6,100万円

(対前年度 +11億7,100万円 +7.0%)

18歳までの医療費助成(市単)事業の拡大、児童福祉費及び生活保護費等の増により全体で11億7,100万円増

・土木費 49億3,400万円

(対前年度△4億3,900万円 △8.2%)

道路補修事業の増等により1億4,900万円の増となっているものの筑西幹線道路整備事業等の縮小や特別会計への繰出金等の減により4億3,900万円の減

・教育費 84億6,800万円

(対前年度 +31億600万円 +57.9%)

小学校空調設備及び散水栓設備工事の実施、ソフトでは新たに中学校にTT事業の導入、指導主事の増員配置等

## (5) 特別会計及び水道事業会計

① 特別会計 335億300万円

(対前年度 +17億1,800万円 +5.4%)

主なものは、国民健康保険特別会計(事業勘定)及び介護保険特別会計(保険事業勘定)は一人あたりの療養給付費増や被保険者の増等によりそれぞれ増  
古河駅東部土地区画整理事業特別会計では事業費等の増

② 水道事業会計 44億7,700万円

(対前年度 +2億1,900万円 +5.1%)

※ 水道事業会計予算額は、収益的支出と資本的支出の合計とした。

異臭事故対策及び配水管敷設工事を進め、特に三和地区の普及率向上を図る

### 3. 主な事業

#### 教育文化

予算額（単位：千円）

- |   |    |           |
|---|----|-----------|
| (1) 遠距離登校児童の支援                                    | 新規 | 1,800     |
| (2) 学校教育支援事業                                      | 拡充 | 78,318    |
| ○市内小学校 23 校の教育活動指導員によるチーム・ティーチングによる授業を、中学校まで拡充します |    |           |
| (3) 小学校教育 ICT モデル事業                               | 拡充 | 21,030    |
| ○全小学校に大型ディスプレイ及び書画カメラを導入し、それらを活用した授業を実施します        |    |           |
| (4) 小学校の改築  |    | 1,417,086 |
| ○古河第一小学校・古河第二小学校                                  |    |           |
| (5) 学習環境等の向上                                      | 新規 | 177,862   |
| ○空調設備設置・散水栓設置・トイレの洋式化                             |    |           |
| (6) 新学校給食センターの建設及び運営                              |    | 2,483,730 |

#### 福祉健康

- |   |    |         |
|---|----|---------|
| (1) 地域福祉計画の策定                                     |    | 3,408   |
| (2) 18 歳までの医療費助成の実施                               | 拡充 | 167,326 |
| ○10月1日から新たに18歳まで医療費の一部助成を拡大し、子育てにかかる経済的負担の軽減を図ります |    |         |
| (3) 子育て環境の充実                                      | 拡充 | 3,119   |
| ○古河総合公園内に子育て広場を設置                                 |    |         |
| (4) 救急医療機関への支援                                    | 拡充 | 175,912 |
| (5) 妊産婦への支援                                       | 新規 | 4,768   |
| ○産前から産後 1～2 か月間の母子への心身のケアや育児のサポート                 |    |         |

## その他

(1) 防災行政無線の整備	新規	48,528
(2) ファシリティマネジメントの構築	新規	5,091
○公共施設等総合管理計画の策定に取り組みます		
(3) 企業誘致の支援		68,947
(4) (仮称)古河駅西口前複合施設整備構想の策定	新規	9,332
(5) 道路環境の管理及び新設改良	拡充	1,086,351